平の豫算市會

一般質問緊張せん

理事者側も應酬準備成る

休會僅か一日の勉強振り

明日は豫算說明

平市豫算會は明二日から開會、青沼市長の新年度の市政方針と豫算の說明あつて議案調査の爲め休會に入る筈であるが從來休會明日は二、三日あつたものを僅か一日休みの四日再會の豫定らしく時局下議員の勉強振りを示し休會明けの四日は各派代表の通告順に依つて豫定案を俎上に乘せ痛烈な質問陣を以つて肉迫一方青沼市長は『愛市觀念に立脚して』との寶刀を大上段に振りかざして是に應酬するものと見られ相當な緊張振りを見せるであらうと

商店員の優遇

益々現實化

來月下旬頃迄には

商業奉公會を結成

厚生省は商店法制定の趣旨に基き店員の地位向上と修養を圖るため各都市に對し商業奉公會なるものを結成さすべく極力慫慂してゐるが、平市でも市役所、商工會、警察署等が主となり奉公會結成を促しつゝあり來月中旬頃には各種組合長會議を開いて具体的協議を遂げる事になり商店法による休日を如何に有利たらしめるかの問題は各雇主間においても相當難問題となつてゐただけに適切な機關の設立を希望してをりその實現も可能性充分と觀られ商店員の優遇方法も益々現實化されて來たわけである

御祝儀の費用を節約して銃後へ

沼田內鄕村長の夫人

內鄕村沼田村長夫人ひとしさんはこの程息女の結婚費用を節約して同村愛國婦人會へ金五十圓、同銃後會へ金五十圓、合計百圓を寄附された

梅花を封じ込み

先生の部下を慰問

▽……磐女生の優しさ

磐女の生徒達は恩師の永島中尉、鈴木正少尉及び初めた梅の花や折紙人形を添へた慰問文の外各自由作の繪葉書漫畫寄せ書など作製發送した

兄に負けず

御國の爲に

內鄕村大字級字內町鈴木勝治氏の三男貞藏君は北支に、五男幸八郎君は中支にと目下それ〳〵奮戰してゐるがこの程三女のヨシノさん(二〇)も從軍看護婦を志願採用せられ兄さん達に負けずに御國のため働いて來ますと二十八日甲斐〳〵しく征途に就いた

平商の送別會

平商の今年度卒業式は來る十二日擧行されるが下級生達は昨二十八日午後一時から送別會を催し劇や音樂等を演じて卒業生と別れを惜しんだ

從軍看護婦

平市南町平產婆看護婦學校では同校卒業生の內鄕村綾崎五人二六磯野ミネさんは擧行したいからと二十年前家出した實父高澤重助さんの捜索方を去る二十七日平市役所へ願ひ出たが今一日湯本町役場からの電話によりはからずも同町字三函にゐることが判明、早速この旨をミネさん宛通知した、二三日中には涙の對面をするだらうと

寒河江キヱさん(二四)同村宮竹の內藪谷福子(二二)さんの兩名が北滿〇〇陸軍病院看護婦に採用されたので昨廿八日午前十時から盛んな送別會を開いたと

買物中に

手提盜まる

二十八日午後三時頃草野村大字泉澤鈴木長藏氏二女キミさん(二二)は平市四丁目某洋品店で母とともに買物中ハンドバック二ケを風呂敷包みにして陳列臺に置き少しはなれた化粧品賣場を見てゐる間に何ものかに盜み去られ屆出たので目下平署で犯人捜索中だが中には現金十五圓の外三百四記入の郵便貯金通帳、簡易保險證書、印鑑等が入つてゐる

清水ひで　高橋きよ
國井しめ　小川ひろ子
野崎とき　鈴木はる
長瀨みい子

小名濱測候所の天氣豫報を放送

仙臺から一日三回宛

小名濱測候所の天氣豫報はげふから一日三回宛仙臺放送局から放送する事になり一般地方民は相當の期待をかけて居る

實業教育

優良校表彰

本縣實業教育振興會では二十七日縣教育會館で總會を開催十二年度の實習成績共進會審査の結果に基き優良校の表彰式を擧行したが地方では左記學校が表彰された

玉川校、磐崎校、草野校、川部校、夏井校、大野校

豫算編成と町當局

小名濱支局通信

支局長　小野豬平

十四度豫算編成期に當つて町議の一部では町當局の十三年歲入に對して餘りに過大に編成を試み遂に歲入豫算に於て甚だしき減額を示し十四年度豫算に相當困難を來たすのではないかとの老婆心を町當局に向つて披瀝するあるを聞き、十四年度豫算編成に當りて町當局の考慮を促す所以である

前町長たりし鈴木榮氏は消極的政策者として躍進の本町には適任者でないとされた關係から遂に現町長と交代されたる事は今新らしく述べる必要はない、そして現町長の積極的政策を楯として躍進小名濱町の長足なる進歩に即した其事業系統は次から次と計畫され次期町會改選期までには市制さへ實施しようとする勢を示し其施設萬端が何れも物質的解決を俟たねばならぬものが數限りない

この工作や之れを處理する工夫などに至つては特に其手腕を認むるに決して不足はない、現町長である積極政策の欠陷は事業關係から來て歲入の尨大編成に流れ易い點が何としても免れ難い處であつて現町長に於ても其點に落りつゝあるを發見し得るのである、即ち十三年度町營魚市場よりの前金歲入の如き三百萬圓を目標とした歲入豫算は午道慥百六十萬圓に達せざる關係上玆に甚だしき歲入減を示すに至つた事は掩ふ可らざる缺點であると見なければならぬ

最も獨り水產業の水揚げのみでなく假令へば國庫交附金の如きも憑算と實際とは相當の開きさへあるのを常として居る點から見て水產業を正確なる數字の收入と見るは愚の骨頂と云ふべきである事は何人が編成されても免れ得ない點ではあるが唯最大に見積るより最小に見積る事の町財政の上に如何に强固を意味するかに心を注ぐ事の健實味を思はれる次第である

最大の歲入豫算編成は最少の豫算編成に比しそこに幾の健實味が加へらるゝもので町村の財政の强弱の岐るゝ處である事を思念として豫算編成に當ることこそ眞に手腕ある理事者として歡迎さるべき性質のものであらうと思はれるが爲めに特に苦言を呈して町當局の一考を煩す事としたのである

（終）

探し當てた父親

近々中涙の對面

▽……二十年ぶりで

孝行娘の念願叶ふ

既報—東京市大森區森ケ崎五八二六磯野ミネさんは孝行したいからと二十年前家出した實父高澤重助さんの捜索方を去る二十七日平市役所へ願ひ出たが今一日湯本町役場からの電話によりはからずも同町字三函にゐることが判明、早速この旨をミネさん宛通知した、二三日中には涙の對面をするだらうと

二勇士遺骨

既報—前線で奮戰中惜しくも病死された市內六間門上等兵西潟知衛君の遺骨は四日午後一時五十一分着で凱旋するが、同じく戰病死した長橋町上等兵大阿久三郎君の遺骨は原隊での慰靈祭を終へ六日齋なき凱旋をする、時間は未定

赤行囊の犯人捕る

宮城縣下で

既報—植田署では去る十日未明同町郵便局を襲へ赤行囊を窃取した犯人につき其後捜査續けてゐたところ宮城縣生れ山田喜三(七二)の所爲と判明二十七日宮城縣下で逮捕された旨二十八日植田署へ通知あつたが同人は茨城縣でも同樣な犯罪があるところから身柄は茨城刑事課へ引渡された

素人下宿を取締

無免許は處罰の方針

銃後保健の完璧を期する爲めに縣當局からの通達により平署でも種々具体策を老究中であるがその一つとしてまづ素人下宿が調査によつて許可を得すして營業してゐる者及定員數以上を同宿させてゐる者が相當に多くあるが最も近時貸家、間貸の不足から生ずる現象とも見られるが、平署では定員以外に同宿さしてゐる者ある時は今後は徹底的に處罰する方針である、又一般素人下宿屋でも、下宿人の移動ある場合は直に管內ブロックにて屆出る樣にと平署では要望してゐる

節約の献金

平局電信技手大友猛氏は今一日日頃の節約し得た金百圓を寄附された

木炭同業豫算附議

磐女の生徒達は恩師の永島中尉、鈴木正少尉及び初めた梅の花や折紙人形を添へた慰問文の外各自由作の繪葉書漫畫寄せ書など作製發送した

小名濱の國婦會員

會長が表彰

既報—廿六日午後一時から小名濱校講堂に開催した國防婦人會總會席上で出征遺家族慰問や資金造成等で渾身の力を注ぎ會員に範を垂れた左記十五名は同會長から表彰された

荒木ちよ　西原てい子
鈴木いせ子　比佐荷子
小野ちよ　齋藤かね
鈴木うめ　小磯かね

板金加工

共同作業所

三月末竣工

平市板金加工工業組合ではこの程商工省から施設費補助三千五百圓を交附されたので總工費七千圓を投じ新川町地內に共同作業所を新設することになつた、竣工は三月末の豫定

遺家族を招待して

ピアノ披露

高久小學校では今一日午前九時から過般購入したピアノの披露をかね出征兵遺家族の慰安學藝會を催し頗る盛會であつた

高久の村會

高久村の十二年度決算及び十四年度豫算編成村會は二十八日午前九時から開かれた

留守宅慰問

高久村在鄕軍人分會では二十八日數班にわかれ村內における出征將士の留守宅を慰問感激させてゐる

賞金を献納

錦村昭和人絹工場操系課女工ですがと傷痍軍人會平分會へ五圓、同軍事後援會へ五圓、合計十圓を寄附した

盛岡農林合格

盛岡高等農林學校の本年度入學試驗結果は二十八日發表されたが磐中關係の合格者は昨年度卒業生平市胡摩澤吉田浩君である

仮編み競技

選手百名出場

けふ農試分場で

分場で仮編み競技會を開催したが參加選手は各市町村受給組合から約四名宛百名出場した

石城綴物

石城綴物共同受驗組合では技藝改善並に技裝の自給改良をはかるため今一日午前十時から神谷農試

當市ノ確實ナル實業家ニテ

教養アル女中さんヲ求ム

一、勤先　東京宅
（家族小人數）
一、年齢　十八歲以上三十歲以下
一、俸給　面談ノ上
一、休日　一ケ月二日間

御希望ノ方ハ當社へ電話下サイ、雇主ヲ御紹介致マス。

電話六三〇番

常磐毎日新聞社

病室增築、手術室完備

醫學博士

產婦人科

五十嵐雄二

平市新川町　電話三六九番

看護婦を募集す

月給十四—二十圓給與す

姓名在社

△金？金！

高價にて買入れます。

平市二丁目

ネモト時計店

電話六〇七番

市內某醫院

◎至急……有資格經驗ある

看護婦を募集す

月給十四—二十圓給與す

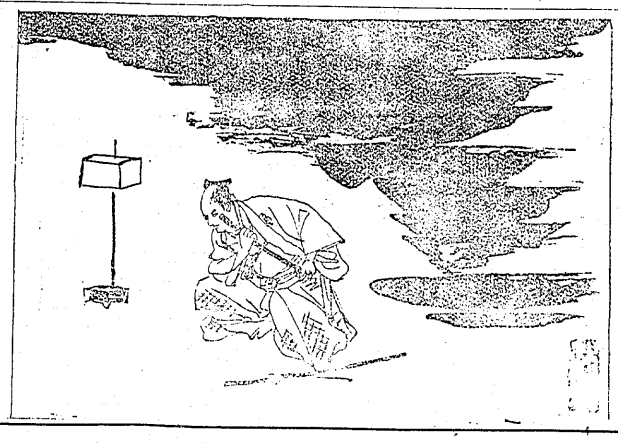
姓名在社

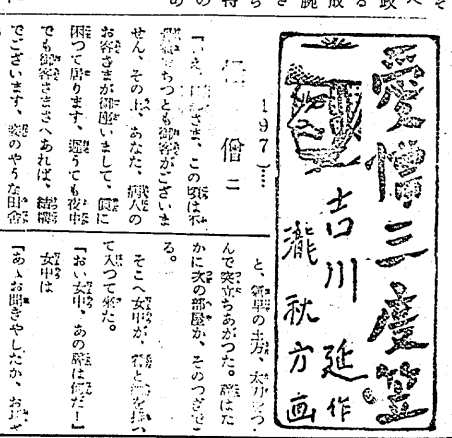
今晚の部

▼後六、〇〇 子供の時間（滿洲建國節を祝ふ）▼後六、二五 農村共同作業講座、▼後七、三〇 講演—新京より建國節に當りて友邦に謝す」滿洲國國務總理大臣張景惠（日本語譯附）▼後七、四〇 講演—日比谷公會堂より中繼—「滿洲建國七周年記念日に當りて」陸軍大臣陸軍中將板垣征四郎▼後八、一〇 管絃樂—ハルビンより—哈爾賓放送交響樂團▼後八、四〇 歌謠曲と童謠—日比谷公會堂より中繼—伴奏コロムビアオーケストラ一、二重唱松原操、霧島昇、

明日の部

▼前一、〇〇 幼兒の時間 幼稚園のひなまつり—東京市番町幼稚園より中繼—▼後〇、〇五 和洋合奏一、舞曲「歸く爆發機」倉田榮喜作曲二、長唄「浦島」近藤信一編曲三、行進曲「愛馬の樂み」倉田榮喜作曲、富士管絃樂團、編曲並指揮近藤信一▼後二、〇〇 小學生の時間「高等科」時事解說「二月の出來事」古川利隆作、大阪教育放送研究會▼後三、〇〇 婦人の時間「事變下における婦人の生活」高品米峰▼後三、三〇 教師の時間 學校放送聽取指導の實際若松第一尋常小學校長目黑榮▼後六、〇〇 子供の時間 お話と音樂「ハルガキタ」オハナシクラブ▼後六、三〇 小學生の時間「高等科」時事解說「二月の出來事」古川利隆作、大阪教育放送研究會▼後七、〇〇 婦人の時間「事變下における婦人の生活」高品米峰▼後七、三〇 教師の時間 學校放送聽取指導の實際若松第一尋常小學校長目黑榮▼後八、〇〇 放送歌劇「魔彈の射手」フリードリッヒキント原作、カールマリアフオンウエバー曲、關種子、橫田孝外、合唱JOBK唱歌隊、管絃樂人阪放送交響樂團、指揮宮原貞次▼後八、四〇 歌澤一、春は曙ふ二、白酒、曙歌澤寅右衛門、三味線歌澤寅小滿▼後九、〇〇 講談「出藍」幸出路作作





一九三七……

偕二

「……ぢいさま、この家には私達ちつとも御縁がございません、その上、あなた、病人のお客さまが御座いまして、誠に困つて居ります、遠うても夜半でも御客さまさへあれば、御構ひでございます、家のやうな田舍者でもよろしうございますなら御構ひの、御相手をさせて戴きます」

と、なか〳〵愛想がよい。

「いゝとも〳〵なか〳〵お前は御愛嬌もや、酒を持つて參つて下うとしやう」

と、和尙は、妻の傳次郎なのに

と、領事の主席、女房らつんで突立ちあがつた。誰にたかに天の部屋か、そのつぎせる。

そこへ女中が、ぎと御客様入つて來た。

「おい女中、あの隣は何だ」

女中は

「あゝお聞きやしたか、おゝわりになりますやろか……お客様をおかへ申しませう」

と、云ふのを

「何だ、何だ、それから何たいのぢや」

主席は、自家の客の、ゝゝ、異郷の淸夜を何かするために、さいなことでも打ちすて、

最少の豫算編成に比しそこに幾の健實味が加へらるゝもので町村の財政の强弱の岐るゝ處である事を思念として豫算編成に當ることこそ眞に手腕ある理事者として歡迎さるべき性質のものであらうと思はれるが爲めに特に苦言を呈して町當局の一考を煩す事としたのである

（終）

かれない氣持がする。まして昨今滿洲の形勢が變化に變化大されて行くのことから、實は今夜も夢をたよつて京の郷外に忍びの樂さくに出かけたのである。

「お侍樣でございますわね」

「フーム、その侍がどうしたのだ」

「お慰勞をなさいまして、今一人のお伴れに連れられてお越しになりましたのでございます、所が今一人のお伴れさまが、丁度堅々日から何處へお出でになつたのか、皆目行方がわかりませんので、夜の方でも困つて居りましたところで、昨夜こゝへお泊りになつた女の方があなた、そのお侍に御物一御介抱をして、あげてをられます」

「これや面白い、盜る盜られ鬼はないと、よく云ふ、諺ぢやと和尙は傳次郎から口を出した。

なに風邪位と輕視すると大變

かるいうちに治すに限る

よく効く民間療法

いよ〳〵風邪の季節です、「風邪位」と輕視してゐますと「風の神樣の罰」でカゼから生命をうばはれることがありますから、かるいうちに治しておく事が大切です。そこでかるいカゼのすぐ治る民間療法を申し上げて見ませう

◎カゼを治す法

カゼの初期に、あの頭一杯に熱いお湯を入れた中へ刻んだねぎと、しほ少量を入れ蒸氣で吸ひつけ、それを一杯飲みますと銀は本當になほります

◎カゼを治す法

カゼの時は、飲んでも熱い飲み物といふのは、喉に熱いおかゆが一番よいとして食間をおすゝめ、また蒸氣に充分蒸したタオルをかるく絞まきの如くにまきつけて、寢ると發汗しやすくなります發汗後の注意は、安靜を守にするとか、暖に入りむて、衣類を薄くかやすむと除々に快が出ますから、一時間ばかりは絶對外出を謹むやうにすれば、あとは輕々として大變輕快が良くなります

◎喉止めの藥

喉止めには梅干しと鹽昆布が最も良いといはれてゐます。作り方は、梅干を黒焼きにしてお茶碗に入れ、その中へ二寸位の昆布を一寸五分位の細切にしたもの五六枚を一緒に入れて熱湯をそゝぎ、蓋をして暫くおきます。飲み方は、梅干と昆布を一緒にかんでつばと一緒に飲みこみますと、驚くほど良くきゝます

◎喉止めの藥

喉止めには梅干しと鹽昆布が最も良いといはれてゐます。作り方は、梅干を黒焼きにしてお茶碗に入れ、その中へ二寸位の昆布を一寸五分位の細切にしたもの五六枚を一緒に入れて熱湯をそゝぎ、蓋をして暫くおきます。飲み方は、梅干と昆布を一緒にかんでつばと一緒に飲みこみますと、驚くほど良くきゝます

◎急に聲が出なくなつた時

聲帶の使ひ過ぎ、カゼをひかせるに依つて起きるのです、この場合は、喉の周圍を冷やさないやうにして、ガラ聲になるまで、出來るだけ聲を使はないやうにしなければなりません、それには夜寢る前に、ガラ聲にはかならずカーテンを引きます、カーテン一枚引くだけでも、ずつと濕度の違ひますから、ガラ聲にな